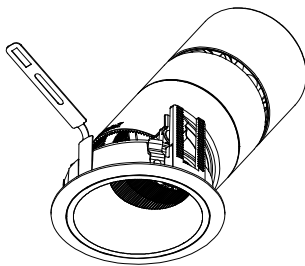


## 姿図



## 仕様

- 光源 LEDモジュール（装着済）
- 配光 ナロー（N）、ミディアム（M）
- コーン ホワイトコーン（WC）、マットブラックコーン（MC）
- フレーム クロムコーン（CC）
- フレーム ホワイト（SWF）、マットブラック（SMF）
- 調光方式 PWM制御方式（P1）
- 入力電圧 100V±6%、200V±6%、242V±6%（専用ドライバー入力）
- 入力電流 0.207A（専用ドライバー100V入力時）  
0.109A（専用ドライバー200V入力時）  
0.095A（専用ドライバー242V入力時）
- 消費電力 20.6W（専用ドライバーを含む、100V入力時）  
20.3W（専用ドライバーを含む、200V入力時）  
20.4W（専用ドライバーを含む、242V入力時）  
※消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による
- 専用ドライバー 定電流型（50/60Hz共用）
- 器具入力電圧 36.9V
- 器具入力電流 0.48A
- 調光信号入力電流 2mA
- 質量 720g（専用ドライバー込み）
- セーフティーワイヤー付
- チルトロック用工具付属

## 製品コード

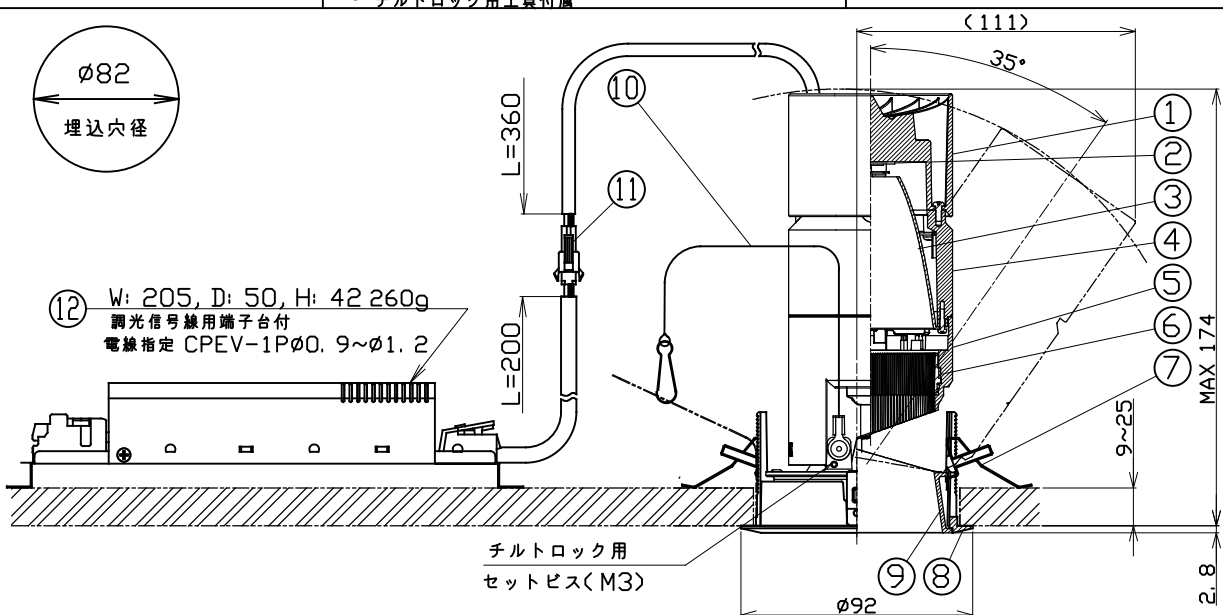
MMP-080A/WC/SWF/N・M/10B27/P1/1  
MMP-080A/WC/SWF/N・M/10B30/P1/1  
MMP-080A/WC/SWF/N・M/10B35/P1/1  
MMP-080A/WC/SWF/N・M/10B40/P1/1  
MMP-080A/MC/SWF・SMF/N・M/10B27/P1/1  
MMP-080A/MC/SWF・SMF/N・M/10B30/P1/1  
MMP-080A/MC/SWF・SMF/N・M/10B35/P1/1  
MMP-080A/MC/SWF・SMF/N・M/10B40/P1/1  
MMP-080A/CC/SWF・SMF/N・M/10B27/P1/1  
MMP-080A/CC/SWF・SMF/N・M/10B30/P1/1  
MMP-080A/CC/SWF・SMF/N・M/10B35/P1/1  
MMP-080A/CC/SWF・SMF/N・M/10B40/P1/1

## オプション

フルディフューザーレンズ MLA-080/DF01  
セミディフューザーレンズ MLA-080/DS03  
フルスプレッドレンズ MLA-080/SF01  
セミスプレッドレンズ MLA-080/SS01  
エッジコントロールフィルター MLA-080/EC02  
シャープナーレンズ（N配光専用） MLA-080/SH01



⑫ W: 205, D: 50, H: 42 260g  
調光信号線用端子台付  
電線指定 CPEV-1Pø0.9~ø1.2

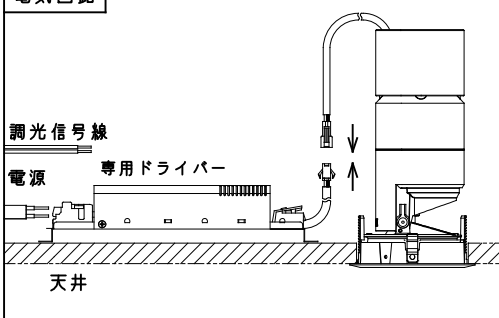


	品名	材質	概要
1	ソケットホルダー	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
2	LEDモジュール		
3	リフレクター	アルミ	
4	ボディ	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
5	フード	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
6	オプションホルダー	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
7	取付パネ	ステンレス	
8	埋込フレーム	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
9	コーン	アルミダイカスト	WC, MC: アクリル焼付塗装 CC: メッキ仕上
10	セーフティーワイヤー	ステンレス	
11	セーフティーコネクター	樹脂	
12	専用ドライバー		PWM制御方式調光対応

## ご注意

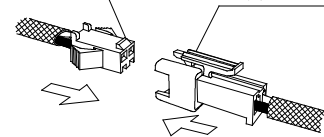
- 器具は断熱材等で覆わないでください。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 1次側電源線は、直接専用ドライバーに接続してください。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- 周囲温度は0℃～35℃の範囲でご使用ください。
- 付属のセーフティーワイヤーは必ず器具本体とフレームに連結してください。
- LEDにはバツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 調光器は適合調光器（PWM制御方式）：SX-CD1500 PWM/V2（別売）を使用してください。
- 電気回路へ接続の際には、JIS C8155規格に沿って容量計算をしてください。
- チルトロックを行う場合はフレームに取付ける前に行ってください。
- チルトロック用のセットビスは緩みすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。
- この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井、壁面などには取付出来ません。

## 電気回路



## ドライバー側コネクター

## 器具側コネクター



差し込んだ後、抜けないことを確認してください。

- 器具は照射面より0.2m以上離して使用してください。